

## 小平市議会定例会 一般質問通告書

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 小平らしい食育でまちづくりを

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な内容を項目別に記入してください)

私たちが生きていく上で、「食」は欠かせない元気の源であり、健康な身体と心を育むものです。また、食により家族や地域と関わるコミュニケーションをつくります。

しかし、生活スタイルが多様化していることや一人暮らし世帯の増加という生活環境の変化から、不規則な食生活や栄養の偏りなどの問題が深刻化しています。食に関して、健康志向の情報が増える一方で輸入食品の安全や食品偽装表示など食の安全を脅かす問題も起きています。このような中、2005年(H17年)国は「食育基本法」を制定し、食育推進の総合的な計画として食育推進基本計画を策定しており、東京都においても「東京都推進基本計画」を策定しました。

市では、現在策定中の(仮称)小平市健康増進計画に内包するものとして今年度から検討を始めています。市民が生涯にわたっていきいきと幸せに暮らすためには一人ひとりが食育を推進し、自らの食について考える習慣や食を選択する判断力をつけ健全な食生活を実践することが大切です。市は、食育の推進を総合的かつ計画的におこなうために市民に見える形で教育や都市農業、商業とつながり進めていくよう、以下質問します。

- 1、(仮称)健康増進計画に内包するものとして策定するとのことですが、食育推進計画の位置付けはどうなるのか。
- 2、市として、食育推進の目的、基本的な考え方をお聞きます。
- 3、東京都食育推進計画の施策体系に、生涯にわたり健全な食生活を実践するための食育の推進とあります。ライフステージに分け、現在の取り組みと今後について伺います。
  - ① 乳幼児と保護者の食育推進について
  - ② 学齢期の食育推進について
  - ③ 高校生から成人、高齢者の食育推進について
- 4、環境に配慮し、地場の新鮮な野菜をたべる機会を増やすなど小平スタイルの地域展開をどのように進めるのか、方向性を伺います。
  - ① 生産者の食育活動について
  - ② 事業者の食育活動について
  - ③ 市民活動団体と協働して食育の場と機会を増やすためにできることは何か

上記のとおり、小平市議会会議規則題 57 条第 2 項により通告します。

2016 年(平成 28 年) 8 月 29 日 小平市議会議長殿 小平市議会議員 氏名 平野ひろみ

受付番号【                   】 - (    /    2    )

整理番号(通しNo.) …… (                    )